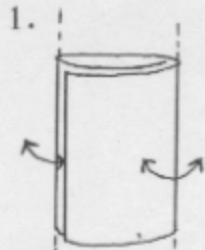
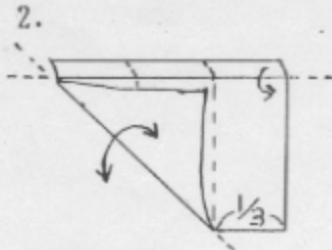


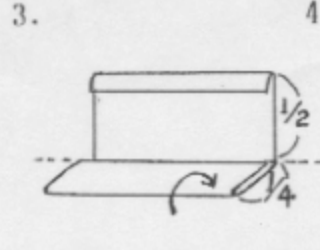
369のマークの作り方



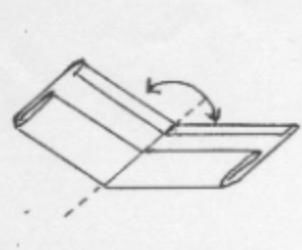
1. 三等分に折りしるしをつける



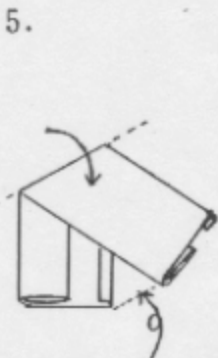
2. 右側1/3残し角を45°におり余りを内側に折り込み角を開く



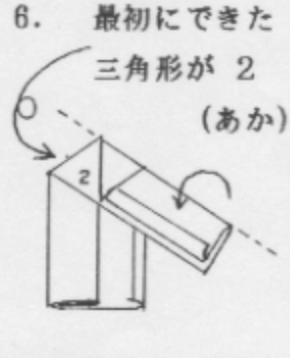
3. 横に二つに折りさらに下側を二つに折る



4. 縦に二つに折り中心にしるしを付けて開く

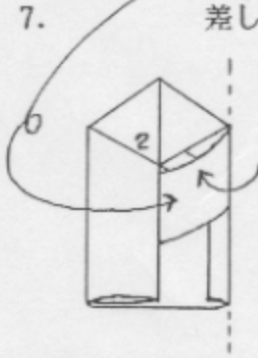


5. ここに正三角形ができる様に中心で折る



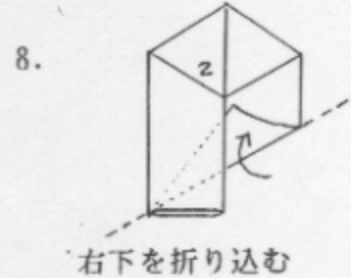
6. 最初にできた三角形が2 (あか)

右上を二つに折る



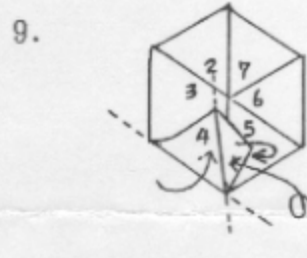
先端を中に差し込む

右側の外に出ている部分を折る



8.

右下を折り込む



9.

この部分を中に差し込む色をぬり仕上げる

これは何ですか？と聞かれたら「心は”光”です」と答えて下さい。

369のマークは物質世界と光の世界の接点になるのだと思って下さい。

369のマークについての注意事項

- | | |
|--------------|-----------------------------------------------------------------|
| 1. 方向 | 2 (あか), 7 (あい) が上になるように止める。 |
| 2. 順序 | 2, 3, … 7の順にぬる。折ってあるだけ同一色を全部ぬる。
(2を全部ぬり終わったら次の3をぬる)とぼしてぬらない。 |
| 3. 金をかけない | 裏の白い、不要になった紙を使う。 |
| 4. 無償 | 無償で人にあげる。 |
| 5. 片側だけ色をぬる | 裏面は白、名前等書くのは差し支えない。(光の海に浮かんでいると思って下さい) |
| 6. 捨てぬ事 | 粗末にしない、傷んだり、汚れて不要になった場合は元に戻してから焼く。 |
| 7. 尖った物で止めない | 紙、釘等で止めない、両面テープ等で止める。(ワラ人形ではありません) |
| 8. 鏡に映らないように | 鏡に映すと順序が反対になる。 |
| 9. 目立たない所に貼る | 美観を損ねないように、嫌う人もいます、見えなくても効果は同じ。 |
| 10. 千枚369 | 一生に一千枚折って人にあげる。 |